

最近、この瓦版で昭和30年代の写真をシリーズで掲載していますが、藤丸百年史を参考に年表を紹介します。

昭和30年に現在のような孟宗竹に飾りを付けた広小路の七夕祭りが始まりまし

昭和の良き時代

帯広まちなか 温故知新

高度経済成長期の流れを受け
街が変わっていく

円形2階建ての厚生病院を覚えていますか？この年に西1条南9丁目（衣料の有沢付近にありました）から西6南8に新築移転しました。昭和33年には市役所が新築移転。

以前の市役所の窓が小さくて薄暗く健康に悪いという意見があり、どの部屋にもたつぷりと日光が入るようにと放射線状に建てられました。

昭和34年には「かじのビル」が完成。屋上に付けられた「日立」のネオン塔が輝いていました。

昭和36年、帯広警察署が現在の場所に新築移転。藤丸デパートも移転し、新築開店しました。

昭和39年、第1回帯広水祭りが開催され、自衛隊の隣に帯広空港が開設されました。帯広・東京線就航は昭和41年。国産のYS11型機が日高山脈の上空すれすれを揺れながら飛び、手に汗を握った思い出があります。帯広駅もこの年に新築されました。



昭和	西暦	月	日	帯広市の歴史	商店街の歴史
30	1955	8			広小路第1回七夕祭り
		12		帯広厚生病院移転(西6南8)円形2階建	
31	1956	8	3		広小路商店街の舗装工事竣工
32	1957	4	1	川西村・大正村・帯広市が合併	
33	1958	1	28	帯広市役所新築移転(西5南9)	
				大通跨線橋竣工	
		7	20	帯広市内電話自動化(道内8番目)	
34	1959	10			かじのビル完成開店
35	1960	5	1	帯広大谷短期大学創立(西5条南20丁目)	
36	1961	3	25	帯広警察署新築移転(西1条北1丁目)	
		10	1	帯広一札幌間日帰り急行列車運行開始 網走本線を地北線に改称	
		11	20		藤丸デパート新築開店(西2条南9丁目)現在北洋銀行
37	1962	8	1	帯広市民会館開館(西5条南8丁目)	
		10	10		大通りが完全舗装され水銀灯完成
38	1963	7	13	帯広動物園開園(道内2番目)	
				STV、HBC開局	
39	1964	2	8	第1回帯広水祭り開催	
		12	1	帯広空港開設(帯広一札幌間)	
40	1965	7	17		帯広市幸通り(東銀座通り)の舗装竣工
41	1966	5	1	国内航空、帯広ー東京間就航	
		11	1	帯広民衆駅完成	
42	1967	7		然別湖一糠平間道路開通	
		8		国道38号線全線舗装完了	
					平原通商店街法人化
43	1968	5		十勝沖地震(マグニチュード8.7)	
		8		帯広図書館新築移転(西7条10丁目)	
		11		帯広市ヤングセンターオープン	
		12	19	帯広市人口13万人になる	

無料
FREE

第68号

帯広市西2南9
坂本ビル5階
帯広市商店街
振興組合連合会内
帯広商店街かわら版
いらっしゃい編集部
TEL23-6546

昭和43年には、十勝沖地震が発生。この頃は学生で東京にいて、どの程度かは知りませんでした。が、相当の揺れだったそうです。

昭和25年の国勢調査では帯広の人口は約5万2千人。

その後、18年経過し、この年に人口13万人になりました。それから38年、平成17年10月人口17万1,775人となっています。





昭和40年 帯広中心部航空写真

街の中心部、大きな建物は藤丸とかじのビル

昭和40年10月頃に撮影した航空写真です。右横中央部分に駅前広場があり、そこから左側に西2条通りが伸びています。ひときわ大きな建物が藤丸デパートで、下の写真では屋上の遊園地(汽車のレール)が見えます。デパートの食堂で食事をして屋上の遊具で遊ぶことが何よりの楽しみでした。

を迎えるようになり、現在、廃館後は全て駐車場に変わつてしまいました。左下の大きな土地は裁判所用地で、昭和49年に経済センタービル、昭和50年にはヨロカ堂帯広店が建設されオープンしました。車も少なからず走っているように見えますが、駐車場は全く見あたりません。中間の写真は、第66号に掲載した、中谷有逸展のポスターにもなっている「十勝バス乗り合い所」で、遠くに藤丸屋上にそびえるナショナルのロケット型広告塔が見えます。夜になるとロケットの先から灯台のように光が回りました。





写真(上)は片山呉服店。(中)は坂本洋装店と「はきもの天狗屋」。
「坂本ダンスホール」もあったようです。(下)カクダイ



片山呉服店では、着物の他に運動会用の足袋やブルマーなどの衣料品も扱っていたようです。現在は小枝二条ビルとなり、空店舗となっていた1階には、7月7日に「蕎麦・創作ダイニング 樹」

「庵」がオープンします。中の写真は、現在坂本ビルになっていますが、当時は坂本洋装店、天狗屋。その後「サニードパート」としてビル化され、色々な業種が入ったテナントビルになりました。

中心市街地の歴史を振り返る 昭和の写真アルバム 西2条南9丁目(平原通り東側) ③



現在の写真。「小枝二条ビル」「坂本ビル」
「メンズセレクション」です。



買物共通バス券情報!

いま、帯広市商店街振興組合連合会では、買物共通バス券事業に参加して頂けるお店を大募集しています。

交通弱者に優しい街、環境に優しい街を目指して事業を実施していますので、ご理解の上、ぜひ参加をお願いいたします。お申し込みは下記まで・・・。

買物共通バス券の利用方法



参加店にて2,000円以上のお買物をする
と100円の共通バス券が貰えます。

貰うためには、まず最初にバスに乗りましょう! 十勝管内のバス路線なら、どのバスでもOKです。

降りるときにバスの運転席後ろにぶら下がっている買物共通バス券引換券をお取り下さい。

い。バス乗車証明書になります。

買物精算時にこの券をお店に提出してバス券と交換します。

どのお店が参加しているか? は、西2条通りのバス停に参加店名簿を貼ってありますのでご覧下さい。

<問い合わせ先>

帯広市商店街振興組合連合会

TEL 0155-23-6546 FAX 0155-23-6560

2006 第3回まちなかクリーン大作戦!

日時: 7月7日(金)午前9時~午前10時

集合場所: 藤丸ふれあい広場前(ゴミ袋支給します)

西3条から大通、7丁目から駅前までの歩道や空き地のゴミを拾います。みんなの街を綺麗にしましょう!

いらっしやい瓦版を インターネットでご覧頂けます。

下記の帯広市商店街振興組合連合会ホームページにアクセスしてください。

こちらのWEB版では、写真がカラーになっています。ぜひ一度ご覧下さい。

<http://ww6.et.tiki.ne.jp/~obsinren/>



1. 藤丸デパート
2. サニーデパート
3. はとやデパート

映画に行こう!

<2006年7月上映予定作品>

日本映画再発見シリーズ

『第1回 成瀬巳喜男監督特集』

「めし」「浮雲」「流れる」

「女が階段を上る時」「放浪記」

「娘・妻・母」

7/8(土)~7/21(金)

料金: 1作品1000円(鑑賞券使用出来ます)
(各作品完全入れ替え制)

『初恋』

日本 114分

監督: 塙幸成

原作: 中原みすず「初恋」(リトルモア刊)

脚本: 塙幸成・市川はるみ・鴨川哲郎

出演: 宮崎あおい・小出恵介・宮崎将・小嶺麗奈
柄本佑

◆前売一般1400円【当日一般1700円、シニア(60歳以上要証明)1000円、高校生(学生証提示)1000円、小・中学生800円、レディースデー(木曜日女性のみ)1000円、ファーストデー(毎月1日)1000円】

◆上映日: 2006年7月22日(土)~8月4日(金)
あの三億円事件の実行犯

みすず(宮崎あおい)はひとり孤独の中にいた。家にも学校にも居場所はなく、誰にも心を開かない毎日。ずっとそんな日々が続くと思っていたときに、みすずは新宿のジャズ喫茶Bで謎めいた東大生の岸(小出恵介)とその仲間たちに出会う。生まれて初めて味わう「仲間」という温かい感覚。そして、みすずの中に生まれた初めての恋心。みすずと岸はどんどん惹かれ合っていく。その恋が、歴史に残る大事件を生むことも知らずに。

詳細はCINEとかちホームページで・・・

<http://www.h6.dion.ne.jp/~cine.tkc/>

CINEとかちプリンス劇場 西1南9(東銀座通り)

クイズで当てましょう! №66

【問題】昭和の写真アルバムの中で西2条の「坂本洋装店」の後に出来た「坂本ビル」は当初何という名前だったのでしょうか?

正解者の中から抽選で2名の方に、NCおびひろの商品券1000円分をプレゼントいたします。当選者は次号で発表いたします。

◆応募方法◆
クイズの解答、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、下記までハガキまたはFAXをお願いします。

〒080-0012 帯広市西2条南9丁目坂本ビル5F

市振連内 いらっしやい編集局 FAX:23-6560

先月号の正解は①の「伊香保湯」です。正解当選者は名和國男さん、鎌田範子さんでした。